



香川と都市圏の 大学連携推進事業

～かがわBridgeプロジェクト(KBP)～



うまげなかがわ感じてみまい!

うどん県住みます学生プロジェクト



うまげなかがわ感じてみまい!

うどん県住みます学生プロジェクト

【問い合わせ先】

国立大学法人香川大学

地域創生推進部 地域連携推進課

〒760-8521 香川県高松市幸町1番1号

TEL:087-832-1278 FAX:087-832-1357

e-mail: daigakurenkei-h@kagawa-u.ac.jp

URL: http://www.kagawa-u.ac.jp



プロジェクト事業 OUTLINE

香川大学では、都市圏の大学と大学間協定を結び、お互いの大学で学べる国内留学(短期及び長期プログラム)を実施し、さらに共同研究や教職員研修・交流等の大学間連携を推進し、**持続可能な地方分散型社会の実現に貢献する人材育成**を目指しています。

- 目標 01** 地方創生を担う人材育成
- 目標 02** 各大学の強みを融合させた「教育イノベーション」
- 目標 03** 香川県・地方圏への交流、関係人口の増加、地元企業等への就職



【短期プログラム】

香川県には、人口減少や高齢化が進む中で、観光振興、離島振興、地場企業や伝統産業継承等の様々な地域課題があります。プログラムでは、自治体や地元企業と連携し、都市圏の学生と香川大生との合同のグループを作り、**学生の視点でフィールドワークや実践活動**を行いながら、**地域資源の活用や様々な課題**について考察します。最終日には、活動報告や政策提案等のプレゼンテーションを行います。

- フィールドワーク型**
主に1・2年次生を対象。観光振興や産業振興等の地域課題についてフィールドワークを通じて地域理解を促すことを主たる目的とするプログラム。
- 就業体験型**
主に1・2年次生を対象。自治体や地域の特色ある企業等での就業を通じて地域理解を促すことを主たる目的とするプログラム。
- ワークショップ型**
主に3・4年次生と大学院生を対象。それぞれの専門分野をベースに自治体や地域企業など地域に関わる方々と地域課題解決の実践を目指すプログラム。

【長期プログラム】

香川大学と芝浦工業大学は、2018年に単位互換に関する覚書を締結し、それぞれ学生の受け入れ及び派遣を積極的に実施しています。

- 授業履修型** (前期又は後期) 派遣先大学での授業の履修を目的とする。
- 研究室滞在型** (3月-半学期程度) 双方の研究指導教員の合意のもと研究室活動を目的とする。

実施プログラム事例紹介 PROGRAM

【香川で実施した短期プログラム】2022-

これまで対面による現地滞在型実習(4泊5日)で実施してきた短期プログラムを一新し、事前学習用に収録した教材をオンデマンド配信、3泊4日の現地実習(前泊含む)の後、活動報告会/政策提言発表会をオンライン配信にて実施しました。

フィールドワーク型

うまげな小豆島を感じてみまいvol.3
～小豆島の観光資源をプロモーションする～

参加学生19人(芝浦工大4人、津田塾大5人、東京農大5人、香川大5人)

小豆島に滞在して、島の観光資源や魅力を発掘し、「訪れたい小豆島」を実現する観光プロモーションを考える。さらに瀬戸内国際芸術祭開催期において小豆島を訪れる観光客の動向を調査し、リピーターになる仕組みや仕組みを考える。

2022.8.21-24 活動範囲：小豆島



就業体験型

うどん県楽しいをシゴトにするvol.2
～地方だからできること～

参加学生28人(芝浦工大8人、津田塾大7人、東京農大8人、香川大5人)

県内の自治体や地場産業・企業で実施するインターンシッププログラム。香川県にしかない魅力的な地場産業や全国シェアトップクラスの企業に体験入社し、地域でないと体験出来ない「シゴト」に触れ、「地域だからできること」を学び考える。

2022.8.28-31 活動範囲：香川県全域



ワークショップ型

小豆島オリーブ牛をブランディングしてみまい!

小豆島のオリーブオイルを絞ったあとの果実を飼料として和牛を組み合わせて生まれた「小豆島オリーブ牛」。小豆島特産のプレミアム黒毛和牛の品質の良さを世界に発信するためのブランディングを考える。

2022.8.7-10 活動範囲：土庄町



「また訪れたい小豆島」を実現するサービス創出合同ワークショップ2022

「また訪れたい小豆島」を実現するサービスの創出を考えるワークショップを実施する。出されたアイデアについては、社会実装を検討する。

2022.7.22-25 活動範囲：小豆島



2040年に普通寺はトップクラスの教育都市になる!
～教育サービス創出合同ワークショップ2022～

より快適な市民サービスを目指した新しい市庁舎及び図書館が完成。「将来の普通寺市の教育をトップクラスにする」をテーマに教育サービスの創出を考えるワークショップを実施する。

2022.8.24-27 活動範囲：普通寺市



2018-2021

フィールドワーク型/就業体験型/ワークショップ型(4泊5日)

- うまげな小豆島を感じてみまいvol.1、vol.2 ～オリーブの島小豆島をデザインする～
- うまげな普通寺を映像プロモーションする～映像メディアによる地域の魅力発信ワークショップ～
- うまげな職人技を感じてみまい～ものづくり職人育成塾～
- うどん県で楽しいをシゴトにする～うどん県インターンシップ～

【首都圏で実施した短期プログラム】

- 2020年東京オリンピックを模擬体験 オリンピックの〇と×
- 第1回カラーデジタルアート×照明 国際シンポジウムWS ～光と色で世界を変える～

【オンラインで実施した短期プログラム】

- 「また訪れたい小豆島」を実現する観光情報サービス創出オンラインワークショップ